

令和4年度第1回君津市経営改革推進懇談会にて頂いた質問のうち、後日の回答とさせていただいた質問・意見及び回答

質問・意見1 齋藤委員（No. 9 保育園環境整備の推進）

「令和3年度の取組目標」に『「君津市保育園環境整備計画」に基づき、公立保育園の民営化に係る整備運営事業者を公募により選定する。』とあるが、シート他の部分から、「令和3年度は内箕輪・南子安保育園の民営化を進め、公募を経て民間事業者が決まった」ということでしょうか。

回答1

令和3年7月に内箕輪保育園及び南子安保育園の民営化に係る整備運営事業者を選定いたしました。

令和4年度に新築工事を行い、令和5年4月の開園を予定しております。

質問・意見2 齋藤委員（No. 9 保育園環境整備の推進）

「君津市保育園環境整備計画概要版」によると、「整備場所は民間事業者土地を確保」と書かれています。公立保育園の跡地には建設しないということですか。

回答2

整備場所は民間事業者が土地を確保することを条件に公募いたしました。

公立保育園の跡地については、庁内での利活用のほか、貸付や売却処分を検討しております。

質問・意見3 齋藤委員（No. 9 保育園環境整備の推進）

当2園で民営化は終了(R5年度開園)となりますが、保育園環境整備の公立保育園の整備は残っています。R5年度以降は「民間活力の積極的な活用」とは別の項目で計画の推進を図るのか、経営改革推進からはずすのか、決まっていますか。

回答3

公立保育園の整備については、No. 21「個別施設計画の策定・推進」において取り組む予定ですが、別の取組項目として管理すべきか、検討させていただきます。

質問・意見 4 齋藤委員（No. 9 保育園環境整備の推進）

大きな目標の待機児童0人に向けて、達成予定ですか。

回答 4

公立保育園の民営化や計画的な施設整備による保育士の適正配置等により、待機児童ゼロを目指しております。

質問・意見 5 齋藤委員（No. 9 保育園環境整備の推進）

「令和4年度対応方針改善事項」に「市・事業者により共同保育を実施し…」とありますが、「共同保育」とは市と民間事業者がどのような関わり合いをするのですか。

回答 5

民営化により保育者が入れ替わることによる園児や保護者の負担・不安の軽減を図るため、民営化する前年度の1月から3月までの間、民間事業者の保育士を2人以上、10日程度で派遣していただき、市職員と共同で保育を行います。

質問・意見 6 齋藤委員（No. 9 保育園環境整備の推進）

取り組み内容には、民間活力を利用して民営化を進めていくとしか書かれていませんが、こういう時には、もともと保育園環境整備計画といったことが書かれていますが、保育の質を下げずに待機児童をゼロにするという目的も書いておいていただいた方が、なんだか民営化すればいいのかなというところが、少し目的が違ってくるのではないかと思います。もともとの目的も見えるようにしつつ、その中でこういう取り組みをしていきたいという、民営化に対する期待というのがわかるようにしていただきたいです。これから少子化になっていって、保育園が余り始めたらどうするんだろうかといった部分が心配になってきます。民営化されたところが仕方ないから辞めていく、というような長い視点で見ると、どうしたものかなという印象があります。そういった視点を持って進めていただきたい。

回答 6

特別な支援が必要な児童の受け入れや、人口・児童数が減少傾向にある地域での保育園運営など、セーフティーネットとしての役割を担う公立保育園と、柔軟かつ迅速性のある運営ノウハウを生かした多様な保育サービスの展開が見込まれる民間事業者と、役割分担を明確にすることで、より質の高い保育サービスを提供しつつ、低年齢児童の受け皿の確保や保育士の適正配置による待機児童の解消を目的としております。

将来的な人口・児童数の減少に伴い、保育の供給量が需要を上回ることも予想されますが、民間保育園の安定的な運営を維持するため、公立保育園が需給調整を担っていく必要があると考えております。

質問・意見 7 藤田委員（No. 29 小中学校の配置の見直し）

第一次の小中学校の統合の評価がどの程度のものなのかお聞きしたいです。小櫃・上総・松丘・亀山という大きなブロックでの統合と、二次、三次では小さなブロックでの統合ということで、ニュアンス的には非常に違うところがありますので、ぜひ一次の評価について聞かせていただきたいです。

回答 7

第1次実施プログラムにおける学校統合につきましては、概ね好評を得ております。詳細につきましては、今後、ホームページ等でのお知らせを予定しております。

質問・意見 8 藤田委員（No. 32 学校プールの集約化の推進）

利便性などいろんなものを含めて、子どもたちの教育的な効果に関してはどれくらいあったのかという記載がないので、そのあたりの評価がわからない中で、何年かしたらこれだけの費用対効果になるということがあるので、子どもたちを教育するための場面としての見方というのも含めて教えていただきたいと思います。

回答 8

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2・3年度は学習を実施しておりませんが、令和4年度は大きな問題もなく実施できております。

教育的な効果につきましては、11月までのプール学習が全て終了してから、アンケート調査により把握する予定です。取りまとめができ次第、君津市経営改革推進懇談会の際に、お示ししたいと考えております。